令和5年5月26日（金） 10:30～11:20

令和５年度　第１回生駒市行政経営会議

案件１　第６次生駒市総合計画第２期基本計画の策定について（企画政策課）

<概要> 第６次生駒市総合計画第２期基本計画の策定について説明 ・今年度が第２期基本計画の策定年度となり、各課に対するヒアリングや各論の策定など、ご協力をお願いしたい。 ・施策体系の見直しや総合戦略との一体化などについても検討していることから、また随時報告等をさせていただく。	
<会議での結論>	了承

【主な意見】

・総合計画の期間が市長任期と連動していることから、今回の市長選挙で掲げたマニフェストをどのように反映させていくかということも意識しつつ、４年間をしっかりと見据えた内容となるよう各部において考えていただきたい。既存の取組ばかりにならないように、４年間で達成したい、未来を見据えた施策の方向性を考えていただきたい。

・庁内検討体制について、各課に対して意見聴取が行われるとのことだが、各部長が策定の状況等を確認、把握できるような形にしていただきたい。

案件２　協創対話窓口の実績報告について（地域活力創生部）

<概要> 協創対話窓口の実績報告について説明 ・令和４年度は、２２件のうち８件が事業化することができた。令和５年度も現在８件が対話中である。 ・令和５年度は奈良先端大とのマッチングを行っていくとともに、公民連携指針の策定や共創対話レポートを制作していく予定。 ・事業者からも窓口や手続がスムーズだと評価いたいだいており、民間事業者からの提案を積極的に採用していきたいと思っている。	
<会議での結論>	了承

【主な意見】

・地域活力創生部だけでなく、他部も民間事業者との連携を常に意識し、積極的に取り組んでもらいたい。大きな事業から、小さなものもあるとは思うが、「まちの駅」の関連で、何かを体験するといったものも考えられる。すべてが事業化につながる必要はない。生駒市に話をすれば対応してもらえるという気持ちを持ってもらえれば、事業者が市に最初に話を持ってきてくれるようになると思うので、頑張ってもらいたい。

・時期の都合で事業化に至らなかったものもあると思われるが、状況が変わり、再度その事業に対するニーズがあると判断される場合には、対応できるようにしてもらいたい。